ヒロハマツナ（アカザ 科）
Suaeda malacosperma Hara

兵庫県：Aランク
環境省：絶滅危惧Ⅱ類

種の概要
海岸にはえる1年草。ハママツナに似ているが、高さ10-30cmで、葉は広く、長楕円形～広線形、平らで、長さ約3.5cmになり、幅は2.5-4mmになる。花期は10-11月。萼は肉質で5深裂し、裂片の背部は多少ふくらむ。

標本：頌栄短期大学所蔵

国内分布
本州（西部）、九州

県内分布
西播

選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
		○			○	○

特記事項
河口塩湿地に生育し、河川の改修工事などで生存が危ぶまれる。

保護上の留意点
河川改修などから生育地を保全することが重要。